

“地域に貢献する”JAあいらの

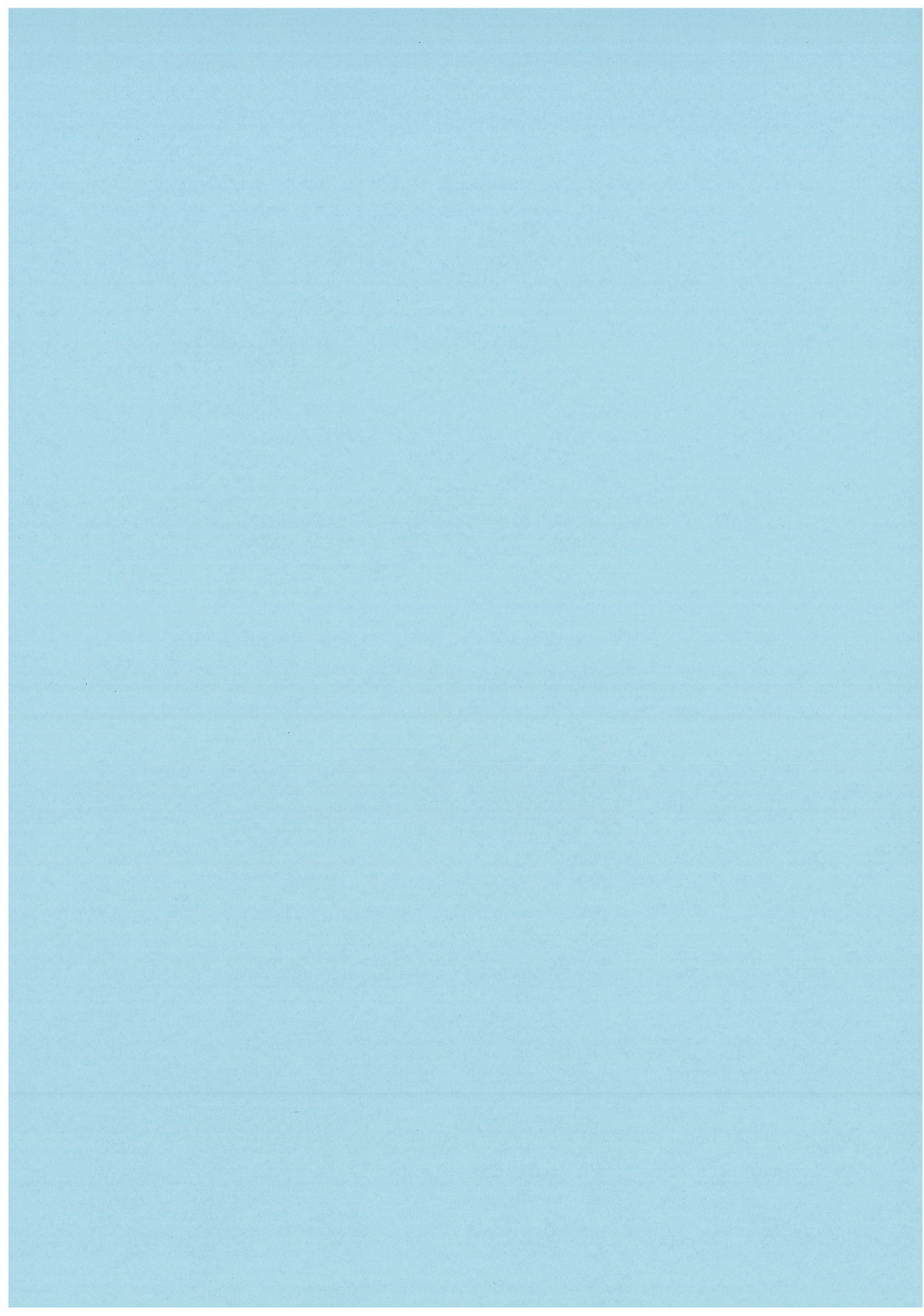
ご案内

令和4年度
上半期ディスクロージャー



届ける安心 広がる笑顔 生まれる信頼





目 次

ごあいさつ	1
I. J Aあいらの概要	2
(1) 組合員数	2
(2) 役員数	2
(3) 職員数	2
II. 開示項目	3
1. 金融再生法開示債権（単体）	3
2. 単体自己資本比率（国内基準適用）	3
3. 主要勘定の状況	4
4. 有価証券等時価情報	4
III. 地域貢献活動	5
1. 地域からの資金調達の状況	5
2. 地域への資金供給の状況	5
3. 文化的・社会的貢献に関する活動	6
IV. 自己改革の実践に向けた取り組み状況について	10
1. 産地づくり10年ビジョンの実践	10
2. 組合員の収入拡大・コスト抑制対策	10
3. 中長期シミュレーションに基づく対応	12
4. 組合員の結集力強化戦略の実践	13
V. 役員紹介	14
VI. 店舗一覧	15

ごあいさつ

組合員をはじめ地域住民・利用者の皆様におかれましては、かねてよりJAの事業運営に深いご理解と絶大なるご支援・ご協力を賜り、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

わが国の農業情勢は、ロシアのウクライナ侵攻や円安の影響で、原料を輸入に依存している肥料・飼料が値上がりするとともに、米をはじめとした農産物の価格は低迷しており、農家の経営が厳しさを増しています。

また、国際貿易をめぐる情勢については、TPP11、日EU・EPA、日米貿易協定、日英EPAの発効に続き、本年1月にRCEP協定が発効、また、TPPへの英国加入に関する政府作業部会の開催、さらには、中国と台湾のTPP加盟申請など、農業経営に大きな影響を及ぼすことも想定されています。

これらのことから、農家経営への支援、国際貿易対策とともに、今後の国内対策への要請ならびに動向等を注視することが重要となっております。

わが国経済は、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により景気の低迷が続いていますが、今後、感染抑制と社会経済活動を両立する国民生活が求められると想定されます。

このような情勢のなか、JAあいらは、霧島市・始良市・湧水町を管内とする総合農協として、自己改革プランとしての第11次中期3か年計画の実践を通じて、自己改革をさらに徹底し、協同組合組織としての存在意義を明確にしながら、農業者の所得増大、農業生産の拡大に全力を挙げて取り組むとともに、地域の活性化に貢献しています。

地域貢献活動においては、コロナウィルス禍、様々な活動を中止せざるをえませんでした。今後は、ワクチンの普及とともに、3密回避など一定の防疫措置を講じるなど、感染防止対策を徹底しながら、地域の活性化にも努めて参ります。

金融事業においても、「JAバンク会員」として組合員・利用者から信頼される「食と農、地域社会に貢献するJAバンクあいら」を目指して、農業融資の拡大をはじめ、移動店舗車の運行など、様々な事業を展開しております。

今後も引き続き当JAの事業運営へご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、組合員をはじめ地域住民・利用者の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、ごあいさついたします。

令和4年10月

あいら農業協同組合

代表理事組合長 中條 秀二

・当JAの概要（令和4年8月末現在）

●JAあいらの概要

名 称	あいら農業協同組合
所在地	鹿児島県霧島市隼人町西光寺521番地1
設立	平成4年3月1日
貯金残高	167,038,638千円
貸出金残高	22,880,465千円
出資金	3,576,794千円
処分未済持分	△69,011千円

(1) 組合員数 (単位：人)

	令和4年2月末	令和4年8月末
正組合員	7,131	7,134
個人	7,022	7,023
法人	109	111
准組合員	10,846	10,983
個人	10,707	10,843
法人	139	140
合計	17,977	18,117

(2) 役員数 (単位：人)

	令和4年2月末	令和4年8月末
理事	常勤	3
	非常勤	15
	(計)	18
監事	常勤	1
	非常勤	5
	(計)	6
合計	24	24

(3) 職員数 (単位：人)

区分	令和4年2月末	令和4年8月末
参事	3	3
職員	250	239
計	253	242
常備臨時職員	115	97
合計	368	339

．開示項目

1. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：千円）

債権区分	令和4年2月末	令和4年8月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	162,025	111,367	△ 50,658
危険債権	115,632	87,279	△ 28,353
要管理債権	0	55,632	55,632
うち三月以上延滞債権	0	55,632	55,632
うち貸出条件緩和債権	0	0	0
小計	277,657	254,278	△ 23,379
正常債権	22,763,410	22,664,522	△ 98,888
合計	23,041,067	22,918,800	△ 122,267

（注）上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（平成10年法律第132号）第6条に基づき、債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。

なお、当JAは同法の対象とはなっていませんが、参考として同法の定める基準に従い債権額を掲載しております。

①破産更生債権及びこれらに準ずる債権

法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

②危険債権

経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権

③要管理債権

3か月以上延滞貸出債権および貸出条件緩和貸出債権

④正常債権

上記以外の債権

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

令和4年2月末	令和4年8月末
13.81%	13.53%

（注）「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成27年金融庁・農水省告示第7号）に基づき算出しています。

3. 主要勘定の状況

(単位：千円)

	令和3年8月末	令和4年2月末	令和4年8月末
貯 金	160,960,242	154,068,295	167,038,638
貸 出 金	20,764,394	23,009,251	22,880,466
預 金	133,653,818	124,991,492	135,696,464
有 価 証 券	0	1,161,860	2,505,260

4. 有価証券等時価情報

(1) 有価証券の時価情報

【その他有価証券】

(単位：千円)

	種 類	令和4年2月末			令和4年8月末		
		貸借対照表 計上額	取得原価 又は 償却原価	差 額	貸借対照表 計上額	取得原価 又は 償却原価	差 額
貸借対照 表計上額 が取得原 価又は償 却原価を 超えるも の	株式	—	—	—	—	—	—
	債券	—	—	—	—	—	—
	国 債	389,160	389,048	112	1,193,700	1,184,116	9,584
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	その他の証券	—	—	—	—	—	—
	小 計	389,160	389,048	112	1,193,700	1,184,116	9,584
貸借対照 表計上額 が取得原 価又は償 却原価を 超えない もの	株式	—	—	—	—	—	—
	債券	—	—	—	—	—	—
	国 債	772,700	794,825	△ 22,125	1,311,560	1,376,767	△ 65,207
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	その他の証券	—	—	—	—	—	—
	小 計	772,700	794,825	△ 22,125	1,311,560	1,376,767	△ 65,207
合 計	1,161,860	1,183,873	△ 22,013	2,505,260	2,560,883	△ 55,623	

・ 地域貢献活動

当JAは、霧島市、始良市、始良郡湧水町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは、管内の全ての市町（霧島市、始良市、湧水町）から指定金融機関として指定を受け、組合員だけでなく地域住民すべての方へのサービスに努めています。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

1. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金積金残高

当JAでは、組合員はもちろん地域住民の皆さまや事業主の皆さまからの貯金をお預かりしています。

【貯金積金残高 167,038,638千円】

(2) 貯金商品

当JAの代表的な貯金商品として、給与振込や年金振込ができる普通貯金や、まとまったお金の積み立てることのできる定期積金、そしてそのお金を長期にわたって安心してお預けいただける定期貯金などをご提供しています。本商品の内容や、当JAで取扱っている商品等の詳細につきましては、本所・各支店・支所・事業所窓口へご照会ください。

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員への貸出をはじめ、地域住民の皆さまの暮らしや、農業者・事業者の皆さまの事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへ貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。

令和4年8月末

貸出金残高	22,880,466千円	
うち組合員等	14,207,722千円	62.10%
うち地方公共団体等	6,244,923千円	27.29%
うちその他	2,427,821千円	10.61%
貯金積金に占める貸出金の割合		13.70%

(2) 制度融資の取扱い状況

鹿児島県や当JA管内の市町と協調して、借入者の負担が少しでも軽減できる制度融資や独自農業資金も取扱っています。

資金名	取扱実績	制度の概要
農業近代化資金	569,047千円	農業施設、農機具、その他の施設の改良、造成、取得及び復旧等
アグリメイク資金	540,731千円	農業に関する設備資金、運転資金

3. 文化的・社会的貢献に関する活動

○ 安心・安全な食料の供給

環境と調和のとれた農業生産を促進し、ポジティブリスト制度への的確な対応にも取り組み、消費者に信頼される「安心・安全」な食料の供給に努めるとともに、地域の特性を活かした作物の生産振興ならびに地域農業の活性化に取り組み、食料の自給率向上に努めるため、JAグループと一体となって日本の農業を守る農政運動を展開しています。

○ 地産地消の取り組み

Aコープ国分店のリニューアルオープンにあわせ併設された「JA産直市場」をはじめ、店舗への生産者直売コーナーを設置するとともに、「安心・安全」で新鮮な農産物・加工品を品揃えし、生産者と消費者のお互いの理解を深めながら地産地消に取り組んでいます。

また、畜産部門においても、子牛せり開催時に管内肥育農家が育てた牛肉を販売し、生産者と消費者を結びつける地産地消に取り組んでいます。

○ 担い手農家の育成

JAあいら担い手担当チーム(TAF)は、地域営農ビジョン達成に向けて、ビジョン品目の中心となる組合員や部会の中核的農家からの声を聞く運動の強化と出向く体制整備をおこない、組合員等からの意見や情報をJA内で共有し、販売や購買事業に関して総合的な支援を行っています。

また、新規就農者に対しては、早期に経営が安定し定着化できるよう関係機関・団体等と連携し現場に出向き現状把握を行いながら、持続的な農業経営に向けた指導を行っています。

さらにJA県中央会担い手サポートセンターと連携した、事業・経営・法人化支援の更なる取り組みによる組合員との関係性の強化を目的とした活動を展開しています。

○ 農業電子図書館の活用

組合員等から病害虫相談等を受けた際に、パソコンにより病害虫の写真、病状が確認でき、より適確な対応ができるようにしております。また、職員が所持しているスマートフォン・タブレット等でも確認することができ、組合員の畑やご自宅等でも営農指導員や複合渉外が情報提供を行っています。

○ 環境問題への取り組み

環境問題に対処するため、農業用ビニール・プラスチック等の回収、更には農薬の空容器や残農薬の回収に取り組んでいます。

また畜産部門においては資源リサイクル事業の活用により糞尿処理体制を整備し、環境問題に取り組んでいます。

○ 健康管理活動への取り組み

組合員・地域住民の健康管理への意識向上や健康チェックをはかるため、人間ドックの受診促進や事後相談に取り組んでいます。

○ 年金友の会各支部スポーツイベントの開催

JAあいら利用者年金友の会の各支部において、コロナ感染対策を取りゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、ゴルフ大会が開催されました。

○ JA共済3Q訪問活動の取組み

JA共済は、最良の保障・価格・サービスによる「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じて、協同組合が理念とする「相互扶助」を事業活動の原点とし、常に組合員・利用者の信頼と期待に応えるために、3Q訪問活動に取り組んでいます。

* 3Q訪問活動とは、JA共済加入者宅をお伺いし、いつもありがとうございますの(サンキュー)の意味と安心チェックとして3つのこと(請求漏れ・内容確認・提案)を確認する訪問活動です。

○ 食農教育活動の実施

今年で14回目となる管内の小学生(6~3年生)を対象とした「ちゃぐりんスクール2022」の募集を行い、58名の応募があり、抽選で選ばれた20名を対象にミニトマトの苗植えやお

茶の淹れ方教室を実施しています。

さらに、学校教育と連携した食農教育活動として、西部地域営農センターが柁城小学校へ、東部地域営農センターが青葉小学校へ、田植えの出前授業を実施しました。

また今年新たに東部地域営農センターが国分北小学校でバケツ稲づくりの出前授業を実施しています。

女性部加治木・始良・蒲生支部と西部地域営農センター・各支店・支所が連携して、永原小学校・三船小学校・蒲生中学校・蒲生小学校・漆小学校へ、女性部横川支部と横川支所が連携して安良小学校へ、ゴーヤの苗植えを行い、緑のエコカーテンを設置しました。

また女性部始良・蒲生支部と各支店・支所が連携して、5月に植えたゴーヤを使用したゴーヤカレーを作り、三船小学校・蒲生小学校で試食会を行いました。

○ 教育・文化活動の支援

小・中学生及び特別支援学校生を対象としたJA共済作品（書道・交通安全ポスター）コンクールを開催致しました。

JAの食農教育をすすめる子供雑誌「ちゃぐりん」や教育資材を各小学校に提供しています。

○ 情報発信

次世代への広報としてSNS（LINE、フェイスブック、ホームページ）を活用した情報発信に取り組み、JAとつながりの薄い世代への広報に取り組みました。

また地域コミュニティ誌「あいらいく」を8月に女性農業者をテーマした「あいらおごじょ」を発行し、管内Aコープ、各物産館、大型ショッピングセンター等にも配布したほか、ホームページ（SNS）等によるPRに努めました。

8月24日に実施された県中央会主催の広報コンクールにおいて広報誌や地域コミュニティ誌・SNS等の広報の取り組みが評価され、3年連続「優秀賞」を受賞しました。

○ ボランティア活動による地域清掃活動

毎月第2水曜日を地域清掃活動の日と定め、本所、各営農センター・各支店・支所でボランティアによる地域清掃活動を実施しています。

○ 組合員全戸訪問活動の展開

JAと組合員・地域住民のきずなを深める活動の一環として、毎月第2土曜日に全職員による全戸訪問活動を実施しました。また、月毎に統一テーマを設定し、訪問先を選定しながら組合員・地域住民の必要とする情報提供を行っています。活動を通じて頂いた意見・要望については、進捗管理を行いながら事業に反映するよう取り組んでいます。

○ 支店を核とした地域貢献活動の展開

各支店・支所を中心に、地域貢献活動を積極的に展開しました。

加治木支所・・・小学校でグリーンカーテン設置・田植体験など

始良支店・・・小学校でグリーンカーテン設置・夏野菜カレー作りなど

蒲生支所・・・小・中学校でグリーンカーテン設置、小学校で夏野菜カレー作りなど

溝辺支店・・・小学校へもち水稻苗の提供

横川支所・・・大隅横川駅保存活用実行委員会とのひな祭りイベント・平和コンサート参加、小学校でグリーンカーテン設置など

栗野支所・・・中学校で梅林の追肥・手入れ指導など

吉松支所・・・地域清掃活動など

牧園支所・・・高齢者支援活動友愛訪問（赤飯・かつお味噌配布）など

隼人支所・・・小学校こども会で料理体験など

霧島支所・・・地域清掃活動など

国分支店・・・小学校でバケツ稲づくり・田植体験、錦江湾クリーンアップ大作戦参加など

福山支所・・・高齢者支援活動見守り訪問、地域清掃活動など

．自己改革の実践に向けた取り組み状況について

J Aあいらでは、令和3年6月に閣議決定された規制改革実施計画に基づき、組合員との対話を通じて自己改革を実践していくための「自己改革実践サイクル」を構築し、具体的方針について、毎年度の総代会で決定し実践・進捗管理を行うこととしました。不断の改革により持続可能な農業や地域、J A組織の基盤を確立し、「第11次中期3か年計画」を自己改革プランとして位置づけ、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に向けた取り組みを実践しています。

なお、令和4年度上期の主な取り組み状況は以下の通りです。

1. 産地づくり10年ビジョンの実践

(1) J A産地づくり10年ビジョンの実践と農家経営支援

- ① 地域営農ビジョンの実践による持続可能な産地づくりとして、指導員定例会で里芋・スイートコーンを育成品目に選定しました。
- ② 営農支援として、栽培講習会等を開催するとともに、営農支援システムを活用した個別巡回指導を行いました。
- ③ 巡回を通じて意見要望を収集しながら声を聴く運動を展開するとともに、担い手担当者会にて情報共有を行いました。
- ④ 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会出品に向けて、肉牛区体測および巡回指導を実施しました。
- ⑤ セリ前巡回および管理指導巡回を実施しながら肉用牛繁殖基盤の維持強化に取り組みました。

(2) 農業が持続される仕組みづくり

- ① 「専門塾」を開講し、栽培講習会等を開催しながら新規就農支援や次世代の担い手確保に向けて取り組みました。
- ② 生産農家への経営支援として、青色申告会員289名の決算支援、32名の記帳代行決算指導支援を実施しました。

2. 組合員の収入拡大・コスト抑制対策

(1) 農業生産の拡大による所得確保

【農産】

- ① 農業政策、補助事業を活用した取り組みとして、水田での里芋・ごぼう・スイートコーン作付け推進を実施しました。
- ② 生産基盤の整備に向けて、ドローン防除や南瓜の鉄コン出荷を実施しました。
- ③ インショップ農家の加入促進を図るとともに、J A産直市場への会員募集を実施しながら安定販売に向けて取り組みました。

【茶】

- ① 良質茶生産及び農家所得向上に向けて、個別巡回指導や茶市場等との相対取引を実施しました。
- ② 茶再製加工の収益向上の取組みとして、令和新茶まつりに参加するとともに、子牛競り市・Aコープ国分店での霧島茶販売会を実施しました。

【共通】

- ① 土壌診断（茶・園芸作物）を実施しました。
- ② 食の安心・安全システムの推進として、K-GAPの新規申請・継続申請を実施しました。

【畜産】

- ① 子牛商品性向上の取組みとして、セリ市時にあいらぐんぐん子牛候補の選定、対象牛を決定しました。また、管内農家へ消毒槽、消毒液を配布し、防疫対策に取り組みました。さらに、肉振協と連携しながら肉用牛ワクチネーションプログラムを協議するとともに、定期的な農家巡回等を通じて基幹種雄牛を中心とした適正交配の推進、育成マニュアルを活用した管理指導を実施しました。

（2）結集力を活かした資材価格低減と取扱量の確保

【生産購買事業】

- ① 資材価格低減への取組みと出向く体制の構築に向けて、経済渉外担当者を設置するとともに、肥料高騰対策の申請支援を実施しました。

【農機事業】

- ① 農機事業の対応力強化に向けて、委託候補先や経済連との連携について検討しました。
- ② 中古農機のチラシを作成し、訪問活動等を通じて組合員へ情報発信を行い、中古農機再生販売強化に努めました。
- ③ 低コスト化への取組みとして、農機レンタル事業について広報誌に掲載しながら広く周知するとともに、取扱商品の拡大に努めました。

（3）組合員の利便性向上と購買事業の効率化

- ① 閉鎖店舗利用者の利便性を確保するため、購買対応チラシ、地区別の注文用チラシ等を作成しながら経済渉外担当者による巡回を実施しました。また、注文専用ダイヤルを設置し、対応を強化するとともに、溝辺・栗野・福山地区にて飼料集合販売を実施しました。
- ② 購買店舗については、経済課直轄運営による業務の効率化を図りながらキャンペーン等を活用したキャッシュレス決済をPRするとともに、クレジット会社でのQR決済端末の導入について検討し、効率化に向けて取り組みました。また、農繁期の対応として、休日営業を実施しました。

（4）担い手の資金ニーズへの対応力強化

- ① JAバンク利子補給・保証料助成の効果的な活用に向けて、営農担当部署との連携によ

るメイン強化先訪問を実施しました。また、営農担当部署との情報連絡会を実施しながら情報共有を図りました。

(5) 農業保障の取組強化と農業・地域への貢献

- ① 「ひと・いえ・くるま」に続く農業保障の取り組みとして、農業者賠償責任共済の案内、熱中症対策チラシの配布を行いました。

3. 中長期シミュレーションに基づく対応

(1) 業務効率化に向けた取組み

- ① 本所各部署・法人顧客への法人ネットバンクの導入を進め、事務効率化に取り組みました。

(2) 調達コストの適正化と手数料収益確保対策

- ① 調達コストを意識した個人貯金の確保として、年金獲得に向けた全体運動（上期年金特別推進運動）を実施しました。

(3) 余裕金運用による収益改善

- ① 有価証券（国債・地方債等）による運用拡大に取り組みました。
- ② ローンキャンペーンを実施しました。

(4) 共済代理店への取組強化

- ① 共済代理店との関係を強化するため、支店・支所管理者による定期訪問を実施するとともに、全戸訪問活動の特別月間においては、共済部職員による47代理店への訪問活動を実施しました。
- ② キャッシュレス事務手続きの活用促進に取り組みました。

4. 組合員の結集力強化戦略の実践

(1) 組合員の結集力強化による参加・参画の推進

- ① TAF会を中心とした地域営農ビジョンへの取り組みを継続しながら出向く体制による声を聴く運動を実施しました。

(2) 共済事業の長期安定的な展開

- ① JAの事業活動を通じた農業・地域への貢献として、Aコープ国分店・あいら店での、あんしんチェック、こども共済見積みキャンペーンを実施しました。

(3) 組合員の結集力強化戦略の実践を通じた協同組合らしい事業・活動の展開

- ① 地域貢献活動の積極的な展開として、全部署で結集力強化戦略に基づく行動計画を策定し、取り組みました。

(2) 共済事業の長期安定的な展開

- ① JAの事業活動を通じた農業・地域への貢献として、Aコープ国分店・あいら店での、あんしんチェック、こども共済見積りキャンペーンを実施しました。

(3) 組合員の結集力強化戦略の実践を通じた協同組合らしい事業・活動の展開

- ① 地域貢献活動の積極的な展開として、全部署で結集力強化戦略に基づく行動計画を策定し、取り組みました。
- ② JAと組合員・地域住民のきずなを深める活動の一環として、全職員で実施する全戸訪問活動では、延べ3,674件の面談を行い、組合員の声を聴く活動に取り組みました。また、6月の全戸訪問活動では統一テーマを「准組合員との関係性強化」として掲げ、准組合員との対話に取り組みました。
- ③ 地区別説明会ならびに第1・四半期のあらゆる機会を通じて出された意見・要望とその回答について広報誌・HPへ掲載しながらフィードバックを行いました。
- ④ 女性のJA運営への参画促進として、令和4年5月の総代改選を契機に、区域目標設定による女性総代拡大に取り組み、女性総代を85名選出、総代に占める女性の割合が17.0%となりました。
- ⑤ 地域のライフラインを確保するために移動販売車、移動金融車、送迎サービスを継続して運行しました。また、意見・要望等を聴きながら情報を収集し、更なる機能向上・利用促進となるよう取り組みを進めています。

役員紹介

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	代表権の有無	担当その他	地区
代表理事組合長	中條 秀二	常勤	有		霧島(国分区域)
代表理事常務	東 俊文	常勤	有	経済担当常務	始良(加治木区域)
常務理事	池澤 正信	常勤	無	金融共済担当常務	学識経験
理事	平 富士夫	非常勤	無		始良(始良区域)
理事	上野 洋一	非常勤	無		始良(始良区域)
理事	原田 良孝	非常勤	無		始良(蒲生区域)
理事	東郷 護寛	非常勤	無		霧島(溝辺区域)
理事	森元 弘之	非常勤	無		霧島(横川区域)
理事	淵上 幸男	非常勤	無		湧水区域
理事	出口 賢次	非常勤	無		湧水区域
理事	黒葛原 富夫	非常勤	無		霧島(牧園区域)
理事	徳田 敏昭	非常勤	無	総務金融共済委員会委員長	霧島(隼人区域)
理事	中村 和志	非常勤	無	経済委員会委員長	霧島(隼人区域)
理事	中園 真一	非常勤	無		霧島(霧島区域)
理事	今村 浩一	非常勤	無		霧島(国分区域)
理事	福丸 司	非常勤	無	債権対策委員会委員長	霧島(福山区域)
理事	大山 京子	非常勤	無		女性理事
理事	久留須 美鈴	非常勤	無		女性理事
監事	尾谷 光幸	非常勤	—	代表監事	東部(霧島区域)
常勤監事	重留 智明	常勤	—	学識経験監事	学識経験
監事	窪田 安廣	非常勤	—		西部(加治木区域)
監事	前田 月子	非常勤	—		中北部(湧水区域)
監事	仮屋 秀次	非常勤	—		東部(福山区域)
監事	邊田 政弘	非常勤	—	員外監事	員外

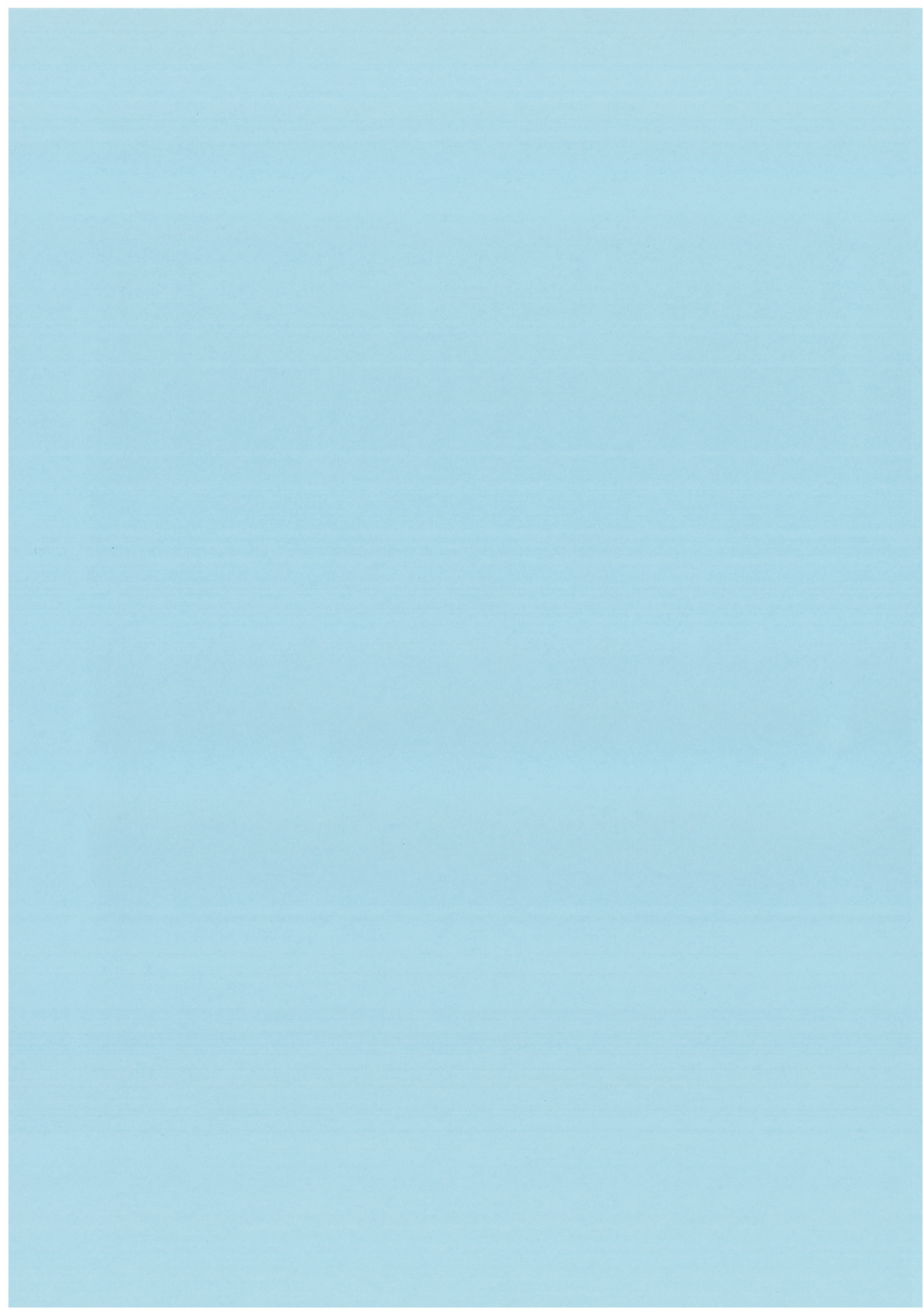
. 店舗一覧

はオンライン店舗をしめしています。

令和4年10月

店 舗 名	所 在 地	電 話 番 号	備 考
本 所	〒899-4332 霧島市国分中央3丁目3-10	0995-55-7300	
霧島市役所支所	〒899-4394 " " " 45-1	48-6303	ATM 1
加 治 木 支 所	〒899-5231 始良市加治木町反土2020	63-1133	ATM 2
始 良 町 支 所	〒899-5432 " 東餅田470-5	65-3131	ATM 4
蒲 生 支 所	〒899-5302 " 蒲生町上久徳2532	52-1135	ATM 1
溝 辺 支 所	〒899-6401 霧島市溝辺町有川320	59-2211	ATM 1
横 川 支 所	〒899-6303 " 横川町中ノ277	72-0311	
栗 野 支 所	〒899-6201 始良郡湧水町木場754	74-3151	ATM 1
吉 松 支 所	〒899-6104 " " 川西1113-7	75-2121	ATM 1
牧 園 支 所	〒899-6507 霧島市牧園町宿窪田1365-1	76-1121	ATM 1
隼 人 支 所	〒899-5106 " 隼人町内山田1丁目7番1号	42-1121	ATM 3
日 当 山 支 所	〒899-5115 " " 東郷1251-1	42-1141	
霧 島 支 所	〒899-4203 " 霧島大窪387-3	57-1211	ATM 1
国 分 支 所	〒899-4332 " 国分中央3丁目3-10	45-1033	ATM 3
清 水 支 所	〒899-4304 " " 清水1丁目22-33	45-0046	ATM 1
牧 之 原 支 所	〒899-4501 " 福山町福山5344-1	56-2201	ATM 1

ATM設置台数 ATM 21台





あいら農業協同組合

〒899-5114 鹿児島県霧島市隼人町西光寺521番地 1
 ☎〈代表電話〉0995-43-7300

加治木支所	☎63-1133	吉松支所	☎75-2121
始良町支所	☎65-3131	牧園支所	☎76-1121
蒲生支所	☎52-1135	隼人支所	☎42-1121
溝辺支所	☎59-2211	霧島支所	☎57-1211
横川支所	☎72-0311	国分支所	☎45-1033
栗野支所	☎74-3151	牧之原支所	☎56-2201